

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成20年8月14日(2008.8.14)

【公表番号】特表2008-506750(P2008-506750A)

【公表日】平成20年3月6日(2008.3.6)

【年通号数】公開・登録公報2008-009

【出願番号】特願2007-521944(P2007-521944)

【国際特許分類】

A 6 1 K 47/32 (2006.01)

A 6 1 K 9/14 (2006.01)

A 6 1 K 9/20 (2006.01)

A 6 1 K 9/10 (2006.01)

A 6 1 K 9/08 (2006.01)

A 6 1 K 9/48 (2006.01)

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 K 47/38 (2006.01)

A 6 1 K 47/36 (2006.01)

A 6 1 K 47/42 (2006.01)

A 6 1 K 31/7048 (2006.01)

A 6 1 P 31/04 (2006.01)

A 6 1 P 27/02 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 47/32

A 6 1 K 9/14

A 6 1 K 9/20

A 6 1 K 9/10

A 6 1 K 9/08

A 6 1 K 9/48

A 6 1 K 45/00

A 6 1 K 47/38

A 6 1 K 47/36

A 6 1 K 47/42

A 6 1 K 31/7048

A 6 1 P 31/04

A 6 1 P 27/02

【手続補正書】

【提出日】平成20年6月26日(2008.6.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

(a)排出ポンプ(efflux pump)を抑制する薬理的に受け入れられるチオール基を含む化合物であって、前記チオール基を含む化合物が、

- 少なくとも250 g /モルの分子量を持つ、チオール基を含む化合物；
- 一分子当たり少なくとも10のチオール基を持つ、チオール基を含む化

合物；及び、

- チオール基を含む化合物が、チオール化されたカルボマー(thiolated carbomer)、チオール化されたポリ(メタ)アクリル酸(thiolated poly(meth)acrylic acid)、チオール化されたセルロース(thiolated cellulose)、チオール化されたポリグルコサミン(thiolated polyglucosamine)、チオール化されたポリリシン(thiolated polylysine)、チオール化されたポリアルギニン(thiolated polyarginine)又はグルタチオン(glutathione)

より選択される化合物、

(b)もしチオール基を含む化合物が存在しない場合は、排出ポンプによりその吸収が限定される薬剤、及び

(c)さらに、任意の補助剤

を含む組成物。